

久美浜学園保幼小中一貫教育だより

くみはまこういゅうかぶと山



久美浜学園保幼小中一貫教育

久美浜学園ホームページ：各学校園所の様子を掲載
「久美浜学園保幼小中一貫教育」で検索、スマホでも閲覧可能

久美浜学園事務局R5.11.22No.8
(☎82-0079(久美浜中内))

11月、インフルエンザに負けず、保育教育活動を！

冬本番前から、インフルエンザが流行し、保育教育活動に大きな影を落としています。しかし、11月は、学園でも大きな行事が目白押し。各学校園所で、知恵を出し合い、活動の充実を図っています。学習発表会、SNS講座、市授業研究会などを実施しました。

京丹後市保幼小中一貫教育授業研究会を久美浜で実施

久美浜中のDX研究はこちらから



1年生活科「あきとなかよし」



4年国語「世界にほこる和紙」



6年算数「単位量あたりの大きさ」



中3数学「相似と比」

YOSAKOI版京丹後市の歌「恋い来い TANGO」を3園所の子どもたちが発表



ホームページから3園所の子どもたちの踊っている姿を見てください。



踊りの制作を通して育んだ10の姿を掲示



分散会で授業について論議

↑クリック(タップ)してもサイトが開きます

保幼小中一貫教育は、京丹後市では10年近くが経ち、今や「当たり前前の教育」「不可欠の教育」となっています。その成果として、1～Ⅲ期の授業を見ていただき、中3ではゴールの姿としての子どもたちの学ぶ姿を見ていただきました。また、0期の姿として3園所の5歳の子どもたちが市の歌をよさこいで表現しました。公開授業や踊りの発表では、100名以上の参観者の前にして、子どもたちは、自分たちの普段の学ぶ姿を見せていました。

学園の先生方は、市授業研究会を前向きにとらえ、今までの研究を重点化し、加速し、目の前の子どもたちと向き合いながら、日々の授業を改善してきました。ICT活用、リーディングDXスクール事業、「個別最適化と協働的な学習」など最先端の授業を取り入れた研究を全員で進めてきました。その成果が発揮された、とてもよい研究発表会となりました。

SNS講話は小学校3・4年生と中学生、夜は、保護者の教育講演会



120名をこえる小学生がかぶと山小に集まりました。



講師は篠原嘉一氏 (N I T情報技術推進ネットワーク(株))



1・2年生と3年生は別々に話を聞きました。



100名をこえる保護者が、1時間半、話を聞きました。

1日に4回講演をしていただきました。SNSの世界は、1年で大きく変わります。全国では、様々なトラブルが起き、法律もどんどん変わっていきます。その最先端の情報を、子どもの年代にあわせて、また子どものおかれている現状を保護者にお話をさせていただきました。豊富な知識や対処方法を、様々な事例をもとにしながら話させていただきました。子どもも保護者も、自分のこととして考えなければならぬことがたくさんありました。

文化の秋、小学校学習発表会、学級ごとに精一杯の発表をしました。

くじらぐも

思いをはせて「たすね人」

2年生の1日

どこへも行けるドアで日本一周の旅へ行こう

6年間の成長FINAL STAGE

ちいちゃんのかげおくり

(高龍小) テーマは「伝える」を設定。見ている人にわかるようにことばや身振り、ダンスなどを演じる。見ている人は、うなずいたり拍手したり、メッセージカードで伝える。学年が上がるほど、発表内容、練習の計画・進行を児童自身が考え自分たちで進めることを大事にしました。保護者の感想では、「とてもよく、マイクなしを意識してどの学年も発表できていた」「特に高学年は、自分たちの力でやり切ったことがすごかった」と書いてもらいました。

2年生の1日

うみのかくれんぼ

久美浜王におれはなる

お米の気持ち

2年生の1日

KMF for school
「歴史にびっくり」

(久美浜小) 「久美っ子丸」をテーマに一生懸命頑張った発表会でした。参観制限なしの開催で、保護者、地域の方、総合や生活科でお世話になった方に来ていただきました。感想では「地域の良さを子どもたちの発表で再認識した」「学年ごとに内容が進化していて、子どもの成長の過程がよく分かった」「子どもたちの元気よさにこちらも勇気と元気をもらった」と書いてもらいました。全校合唱もできました。

くじらぐも

自進楽奏

町たんけんへ
Les' Go!

パフ〜ジャッキーとまほうのりゅう

輝け! みんなの音色

こんぎつね

(かぶと山小) どの学年も、自分たちで声をかけあって練習を進めていました。朝、中間、昼の休み時間も先生に言われなくても、主体的に練習し自分たちの発表を作っていました。どうしたら、見ている人に伝わるかを、振り返ったり考えたりしていたところがよかったと思います。保護者の感想では、「延期したことを感じさせない子どもたちの自信を持った発表の姿は心温まるものでした」「この日まで家で練習を頑張っていて、クラスの子たちとあわせて言う台詞も、息ピッタリでよかったです」と書いてもらいました。

Career Festival 2023 in Kumihama J.H.S [久美浜から発信…そして未来へ]

同窓会と学校の主催で行われました。Stage1はトークセッションでした。「学校から飛び出せ! The体験学習」として、各学年からの発表。「今年もSDGs盛り上がってます」と生徒会からの発表。そして、「高校生の実践から学ぼう」と久美浜学舎の2人の高校生が探究的活動の報告をしました。Stage2はパネルディスカッション。中学生、高校生、社会人、会場参加者で熱く語りました。詳しくは、右QRコードで。



くみちゅうキャリアフェス
2023年11月20日
08:00